



公立大学法人富山県立大学

News Release

地域協働支援室

担当：神村（地域協働コーディネーター）

電話：0766-56-7500（内線 1632）

kyodo@pu-toyama.ac.jp

令和5年4月12日

富山湾における漂着ごみを学ぶ

（地域協働授業）

本学では、学生の社会参画力や課題解決力の育成を図るため、地域の人々との交流・対話・協働などにより地域の課題解決を目指す講義や演習を取り入れた「地域協働授業（※）」を実施しています。

このたび、その一環として、少人数教育のゼミ形式で「富山湾における漂着ごみ」をテーマとした、地域協働授業を実施します。

- 内容**

久加准教授の担当するトピックゼミでは、「富山湾における漂着ごみ」をテーマに学習に取り組みます。

県内でも漂着ごみ問題が顕著な六渡寺海岸をフィールドとし、まずは現地を訪れ、見学や調査を実施します。翌週には、長年この問題に向き合いながら活動を継続してきた地域の方を講師に迎え、歴史や現状について学びます。
- 参加者（予定）**

本学工学部 環境・社会基盤工学科 2年生 9名
トピックゼミ I 受講生（担当 環境・社会基盤工学科 久加朋子准教授）
ほか 上級生及び教員数名
- 日時**

①現地調査
令和5年4月14日（金）15時30分頃～17時20分頃

②講演
令和5年4月21日（金）14時50分～16時20分
- 場所**

①六渡寺海岸（射水市庄西町）
②富山県立大学射水キャンパス F227 教室

※本学の「地域協働授業」の概要やこれまでの実績等については、地域協働支援室のHPをご覧ください。<https://tpu-cbl.net>

